

# 正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科目名	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
1 経常収益			
1 基本財産運用益	4,000	4,000	0
2 事業収益	227,144,883	195,931,695	31,213,188
4 雑収益	5,384	4,107	1,277
経常収益計	227,154,267	195,939,802	31,214,465
2 経常費用			
事業費	219,293,867	193,451,888	25,841,979
給料手当	33,999,510	35,339,453	△ 1,339,943
法定福利費	10,473,540	10,420,220	53,320
臨時雇賃金	19,008,889	19,872,123	△ 863,234
会議費	0	15,972	△ 15,972
旅費交通費	21,712	43,912	△ 22,200
通信運搬費	587,853	594,721	△ 6,868
消耗什器備品費	2,201,893	1,076,237	1,125,656
消耗品費	3,328,004	2,615,776	712,228
修繕料	6,938,010	5,284,486	1,653,524
印刷製本費	180,877	72,360	108,517
燃料費	1,050,072	1,136,039	△ 85,967
光熱水費	22,214,974	22,752,991	△ 538,017
賃借料	8,571,123	4,698,645	3,872,478
保険料	1,024,220	465,500	558,720
諸謝金	310,786	481,603	△ 170,817
支払手数料	631,769	659,049	△ 27,280
原材料費	1,586,104	0	1,586,104
租税公課	5,291,200	5,297,900	△ 6,700
負担金	36,530	40,030	△ 3,500
委託費	101,836,801	82,584,871	19,251,930
管理費	1,160,594	1,164,850	△ 4,256
役員報酬	462,000	475,600	△ 13,600
給料手当	50,000	49,800	200
旅費交通費	4,290	8,290	△ 4,000
通信運搬費	2,390	2,100	290
消耗品費	9,200	108	9,092
支払手数料	3,164	3,500	△ 336
保険料	215,150	210,550	4,600
交際費	2,000	6,102	△ 4,102
租税公課	20,000	20,000	0
委託費	392,400	388,800	3,600
経常費用計	220,454,461	194,616,738	25,837,723
当期経常増減額	6,699,806	1,323,064	5,376,742

2 経常外増減の部			
1 経常外収益	0	0	0
2 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期経常増減額	6,699,806	1,323,064	5,376,742
法人税等支出	133,000	117,300	15,700
当期一般正味財産増減額	6,566,806	1,205,764	5,361,042
一般正味財産期首残高	4,355,520	3,149,756	1,205,764
一般正味財産期末残高	10,922,326	4,355,520	6,566,806
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	4,000	4,000	0
一般正味財産への振替額	△ 4,000	△ 4,000	0
指定正味財産期首残高	40,000,000	40,000,000	0
指定正味財産期末残高	40,000,000	40,000,000	0
III 正味財産期末残高	50,922,326	44,355,520	6,566,806

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

#### 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
合計	40,000,000	0	0	40,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(内指定正味財産 からの充当額)	(内一般正味財産 からの充当額)	(内負債に対応 する額)
基本財産 定期預金	40,000,000	(40,000,000)	(0)	—
合計	40,000,000	(40,000,000)	(0)	—

### 4. 引当金の明細

該当なし

#### 【附属明細書の作成について】

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。